

授業科目名 <英訳>	文化行為論 B Cultursl practices B	担当者氏名	人文科学研究所 准教授 石井 美保						
配当学年	3,4回生	単位数	2	開講期	後期	曜時限	月2	授業形態	講義
<b>【授業の概要・目的】</b>									
本演習は、主としてグローバル化がすすむ現代社会について、文化人類学的な観点から考察することを目的に、関連文献のレビュー、ならびに大阪や京都で実習を行う。									
<b>【授業計画と内容】</b>									
全体として、現代社会が直面する諸問題を取り上げる。とくに現代日本社会についての理解を深める。									
<b>【履修要件】</b>									
文化行為論 A の履修が望ましい。									
<b>【成績評価の方法・基準】</b>									
平常点 講義での報告の完成度や討論での積極的な発言など。									
<b>【教科書】</b>									
使用しない									
<b>【参考書等】</b>									
(参考書) 授業中に紹介する									
(その他(授業外学習の指示・オフィスアワー等))									
問い合わせはshakti@zinbun.kyoto-u.ac.jpで受け付ける。  オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。									